



まだまだ暑さは続きそうです。涼しい冷房の中にいても、夏バテはやってくるようです。9月に入り、子ども達は忙しなくなり、それに大人もつられていきます。知らぬ間に暑さ負けしているかもしれませんので、改めて睡眠、食事、健康管理には気を付けて、秋のイベントに一緒に向かっていきましょう。

あんずは、児童に新しく職員が入ります。放デイに、児童の職員が加わる日を設けます。これまで大切にしてきたことをリスペクトしながら、新たな風を心地よく感じていけるよう、子ども達と保護者の皆さんと職員とで、これまで以上に『チームあんず』を充実させていきたいと思います。たくさん動いてお話しして、たくさん笑っていきましょう！

—9月・10月の予定—

- 9月 16日（火） OT（児童）
- 9月 17日（水） 地域連携日（児童・放デイ共にお休みです）
- 9月 18日（木） ドクターNの医療相談（児・放・訪問共通）
- 9月 24日（水） 保護者座談会1（児童） 10:30～11:45
- 9月 25日（木） ST（児童）
- 9月 30日（火） 保護者座談会2（児童） 10:30～11:45
- 10月 3日（金）・27日（月） ST（児童）
- 10月 6日（月）・23日（木） OT（児童）
- 10月 17日（金） 健康診断（児童）



＝お知らせ＝

《地域連携日について》（児童・放デイ共通）



9月 17日（水）は、今年度3回目の地域連携日となります。

この日は、普段あんずで支援にあたっている児童、放デイの職員が、子ども達が利用している保育所幼稚園、学校に伺わせていただき、保育や授業の様子を見学したり、先生方と話し合いの時間をもうけさせていただきます。この“顔の見える関係”作りは、支援を進めていく上で欠かさないものです。子ども達への理解と関わりをより深めていける機会を日々に活かしていきたいと思います。対象になるご家庭には、事前にお知らせします。

その日の児童と放デイの支援はお休みになります。ご理解のほど、よろしくお願ひします。

《あんずの建物裏の駐車場について》

重要!!

この度、あんずの建物裏にある駐車場が拡張されました。利用するクルマが増えることが予想されます。あんずの行き帰りの際、職員も気を付けますが、これまで以上に気を付けてお子さんと手をつないで歩かれますよう、よろしくお願ひします。

≪ドクターNの医療相談≫（児童・放ディ・訪問支援共通）



埼玉医大総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を、

9月18日（木）14:00～に行います。

“ドクターの話を聞いてみたい” “診断ってどう考えればいいの？” 等、ちょっとした思いで構いません。まだ空き枠がありますので、ご希望、ご関心のある方はお声をかけてください。

（ひと枠30分：4組） 【今後の予定：11/20（木） 1/22（木）】

≪保護者座談会のお知らせ≫（児童）

児童の保護者を対象に、放ディの保護者の方に来ていただきてお話ををしていただく座談会を行います。今の学校や家庭での生活の様子や、就学前の子育て、就園、就学、その他もろもろあれこれをお話していただきながら、皆さんで、おしゃべりする時間にしたいと思います。

利用日に当たる方は、支援中にそのまま参加していただけます。利用日でない方は、保護者の方のみ参加できます。ご希望される方はお申し出ください。

尚、利用日以外のお子さんの保育はありませんのでご了承ください。



【座談会日時】 ① 9月24日（水） ② 9月30日（火）
いずれも 10:30～11:45（あんずの2Fで行います）
10月に3回目を予定しています（日時未定）

≪定期健康診断について≫（児童）



10月17日（金）13:00～、児童の子ども達を対象に健康診断を行います。

担当医は、櫻澤医院の茂出木先生です。

受診は必須ですが、幼稚園・保育所で健診を受けている場合は、受けないでいただきても構いません。

日常の健康面について、何か先生に伺いたいことがある方は、ぜひこの機会を活かしてください。当日登園のお子さんは受診していただきます。

≪「もっと、何か…」と心配になってきたら≫（児童・放ディ・訪問支援共通）

9月は1年の真ん中ですね。これまでの日々を振り返り、忙しい秋を迎えるながら、この先のことも少し気になる時期かもしれません。「今の過ごし方で順調だとは思っているけれど…」「こんな話を聞いた」「もう少し何かしたほうがいいの？…」「先のことが気になり始めて…」「ちょっと行き詰って…」など、心配になることもあるかと思います。

あんずは児童発達支援センターですので、『たて』と『よこ』の連携を通じ、様々な情報が集まっています。調べることもできます。今の過ごし方の味わいを見つめ直しながら、困っていること、プラスしたいことは何？次の一手が今必要なのか等、一緒に考えていきましょう。

“ちょっと相談してみたいな…”と思ったら、今！お気軽に声をかけてください。

利用日以外に相談時間を設けることもできます。キーワードは『動く前に話す』です！

新しい職員を紹介します！

運転手さん

8月から運転手として採用されました、吉崎 信男と申します。市内事業所を3月で定年となり、自宅で、ネットなどを参考にして家庭菜園を楽しんでいます。安全運転に心がけ、送迎に従事したいと思思います。よろしくお願いします。



※9月から勤務の、采女（うねめ）先生、大澤先生の紹介は10月号に掲載します。

児童の支援あれこれ



あんずの夏休みが明けて、巧技台運動の形が新しくなりました。今まで取り組んできた“鉄棒”が最初に見えることで「知ってる」ものからスタート！モノに合わせて姿勢を変え、手や足、身体を使いながらゴールへ向かいます。“うま”の動きはじつはなかなか難しいもので、手と足が上手く動かせない姿もありますが、これからも大人と一緒に取り組みながら、スムーズな動きを少しずつ経験していきましょう。

見本をよく見たり、新しい形に「やってみよう」とやる気になったり、子ども達の真剣な顔、とってもステキです!!



放ティのひとり言



先月の活動で、ボッチャの練習の際「フラフープの中心にジャックボールを置く」という方法を取り入れてみました。的をはっきり見えるようにしたことで、子ども達は距離の違いを感じ取りやすくなりました。

3球投げる中で、1つ球目が手前で止まってしまえば、次は少し強く投げてみる。逆に遠くに行き過ぎた時には、次は優しく投げてみる—そんなふうに、自分で工夫しながら投げる姿が見られました。これは、空間を認識する力が生まれている証拠です。

こちらからの声かけも大切ですが、子ども達は、「見てわかる」ことで、しっかり調整する力を発揮してくれました。その姿に改めて感動しました。

これからも、一人ひとりが自分の力を少しでも発揮できるように、工夫を重ねていきたいと思います。





保育所等訪問支援 ある日ある時

8月はお盆休みを挟んでの訪問となりました。この時期は、クラスの人数が少ない日もあり、より自然体の子ども達の姿に会えたかなと思います。パーソナルスペースが程よく確保しやすくなっていて、関わりがあまり上手でない子にとっては、どこか余裕のある子どもの姿を見る機会が多かったです。

少し余裕を持ってお友達とのやりとりができていたり、安心して遊べる空間がゆったりしていて、表情が柔らかかったりと、心や身体を“緩ませる”ことが苦手な子にとっては、目に見えない大切な力を培うことができたように感じました。

9月になると、自分もお友達も、またエンジン全開です。いい充電ができていた子が多くなったと思います。次の訪問がとても楽しみになりました。

今月もよろしくお願いします。



8月こんな本を読みました&新作

『でんしゃでいこう』

作・絵 間瀬なおたか

ひさかたチャイルド

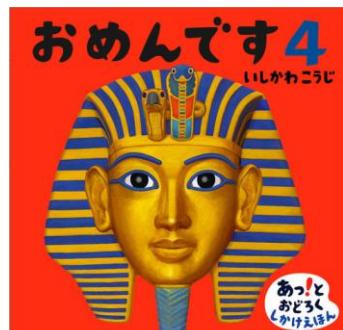


ページをめくると変わる景色が
楽しい絵本です。（児童）

『おめんです 4』

作・絵 いしかわ こうじ

偕成社



みんなが好きな「おめんです」シリーズ。
新しい「おめんです4」が仲間入りしました。
初めて見る“仕掛け絵本”、どんな動物さんが
いるか、お楽しみに！（放ディ）



日が暮れてからの虫の音
秋がやってきましたね。